

レジメン番号	0394	レジメン名	VR-CAP
登録診療科	血液内科	使用薬剤	ベルケイド、リツキサン/リツキシマブ BS、 エンドキサン、ドキシソルビシン、プレドニゾロン
がん腫	悪性リンパ腫	インターバル日数	21 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 (/)	Day8 (/)	Day15 (/)	…21	Day1 (/)
ベルケイド(Bor) 1.3mg/m ²	皮下	mg	↓	↓	↓	3 週 1 コース	↓
リツキサン/リツキシマブ BS 375 mg/m ²	点滴	mg	↓				↓
エンドキサン(CPA) 750mg/m ²	点滴	mg	↓				↓
ドキシソルビシン(DXR) 50mg/m ²	点滴	mg	↓				↓
プレドニゾロン(PSL) 100mg/body	経口	mg	Day 1~5				Day 1~5
(支持療法) ※1 Day1 経口剤あり							
A) パロノセトロン 0.75mg または B) グラニセトロン 1mg	静注	○ を mg	↑				↑

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①ベルケイド	3mg	生食 1.2mL	皮下注
②リツキサン/リツキシマブ BS	100mg	生食 初回：1mg/mLに希釈 2回目～：1~4mg/mlに希釈	※2 下記参照/輸注ポンプ
	500mg		
③エンドキサン	100mg	生食 250mL	60分/点滴
	500mg		
④ドキシソルビシン	10mg	生食 100mL	15分/点滴
	50mg		
⑤ パロノセトロン または グラニセトロン	0.75mg	生食 20mL	静注
	1mg		
⑥プレドニゾロン(PSL)経口	5mg		経口

投与間隔>> (メインルート/持続) (皮下注) (側管) (側管/静注) (側管/15分) (側管/60分)
 投与順番>> ⑦※3 → ① → ② → ⑤ → ④ → ③ → 終了

【備考】

※1 リツキサン/リツキシマブ BS 投与前、解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤の予防投与を行う

※2 初回投与時、最初の 30 分は 50mg/h で開始し、患者の状態を十分観察しながら、

注入速度を 30 分毎に 50mg/h ずつ上げて、最大 400mg/h まで速度を上げることができる。

2 回目以降の投与速度は下記のいずれかを選択可能 (リツキシマブ BS は(2)を選択不可)

(1)初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/h で開始し、その後 30 分毎に 100mg/h ずつ上げて、

最大 400mg/h まで上げることができる。(1mg/ml に希釈しているときのみ選択可能)

(2)臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微であり、かつ投与前の末梢血リンパ球数が

5,000/μL 未満である場合、90 分で投与 (最初の 30 分：投与量の 20%、その後 60 分：投与量の 80%)

※3 ⑦メインルート：5%ブドウ糖 250mL (VR-CAP 投与終了後抜針)